

第四回「文芸思潮」短歌賞 発表

第四回「文芸思潮」短歌賞に御応募くださり、まことにありがとうございました。今回は三九名七八首と少なくなりましたが、日本の伝統に則った自然と人生とに和した叙情歌としての短歌は深みを感じられ、期待に大いに応えていただいている印象を抱きました。厚く御礼申し上げます。

現代の短歌は大手の新聞や商業短歌誌などを見ても、荒唐のうちにあり、正岡子規が提唱した近代短歌から離れて言葉や観念の遊びになっています。これに歯止めをかけるべく、この短歌賞を始めましたが、応募作品の中には、今回も真の短歌精神が生き生きと漲っていることを感じるものができました。残念ながら今回は前回に続いて最優秀賞は該当作がありませんでしたが、この息吹のうちにまた優れた歌が寄せられることを次回に期待したいと思います。

集まった応募作の中から、まず予選担当によって第一次、第二次、第三次の選考が行なわれ、それらを通過した作品を対象に、五月六日、福田淑子、五十嵐勉の選考委員により、最終選考が行なわれました。厳正な審査の結果、以下の通り決定しましたので、ここに発表させていただきます。

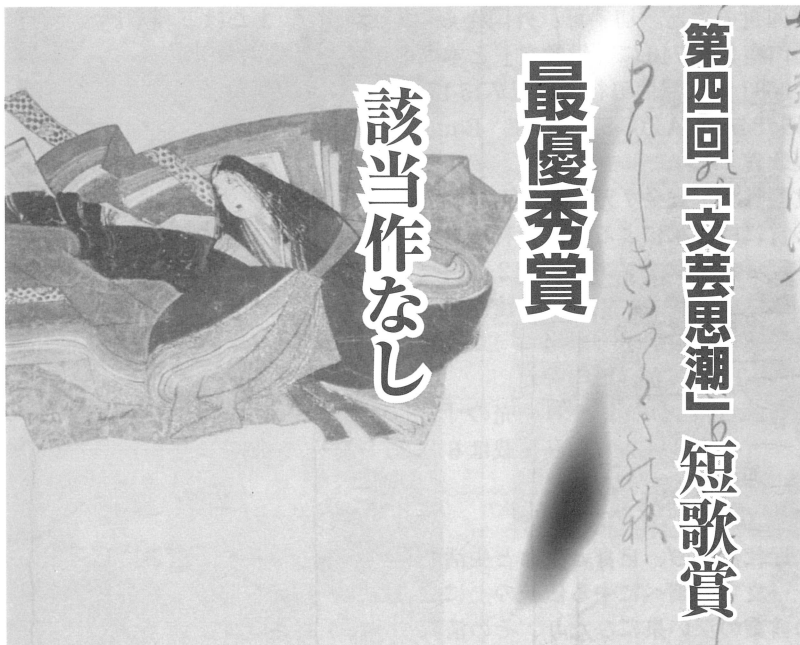
第五回「文芸思潮」短歌賞は、明年も今年とほぼ同じ要領で募集を行なう予定です。どうぞ奮って御応募ください。

（「文芸思潮」短歌賞選考委員会／文芸思潮）

第四回「文芸思潮」短歌賞

最優秀賞

該当作なし



優秀賞

石井和子

（和歌山県西牟婁郡）

新井巳喜雄

（埼玉県児玉郡）

渡良瀬愛子

（千葉県柏市）

南雲和代

（東京都北区）

奨励賞

佐山広平

（愛知県春日井市）

風間洋平

（新潟県新潟市）

東家芳寛

（佐賀県佐賀市）

野葛間

（長野県上田市）

平尾三枝子

（岡山県岡山市）

葵井禎子

（京都府京都市）

緋沙

（沖縄県八重山郡）

武藤蓑子

（東京都多摩市）

華央子

（北海道茅部郡）

室町 眞

（東京都町田市）

竹浪和夫

（青森県むつ市）

熊倉アンナ

（東京都世田谷区）